～絵本読み聞かせボランティア来所～

令和５年２月１６日（木）

絵本講師の板谷先生が、ふれあいタイムの中で絵本の読み聞かせと絵本の読み聞かせをするときの『ワンポイントアドバイス』を教えてくださいました。

今月も手に取りたくなる素敵な絵本をたくさん紹介していただきましたよ。

絵本講師　板谷　仁美先生

大型絵本　『だるまさんの』

“だるまさん”のシリーズは３部あり、ファーストブックにおすすめ！ファーストブックとは『赤ちゃんが最初にで会う本』のことです。本屋さんにもファーストブックコーナーを設けているところもあります！

『ロージーのおさんぽ』

この絵本は文字数は少ないけれど、初見で読むのは難しい絵本です。下読みをしておくことで、意味が分かり、スムーズに読み聞かせができるでしょう。

『うさぎぴこん！』

この絵本は、下読みしておくことでリズムがわかり、リズミカルに読んであげることが出来ます。

『ゆきがやんだら』

板谷先生のお好きな絵本だそうです。ママたちに向けて読んでくださいました。

『きみのことがだいすき』

心温まる絵と言葉がつまった絵本です。

☆板谷先生のワンポイントアドバイス☆

『絵本の下読み』

絵本は下読みしておけば余裕が出て、楽しく読み聞かせが出来ます。上手に読むためということではなく、読み手側の絵本に対する理解を深めるためです。構成を知ることで、その絵本の意味やテンポも見えてきます。

絵本の隅々まで完全に知っておく必要はありません。新しい発見や解釈は読み聞かせの中で子どもと一緒にしていけばいいのです。

心に余裕を持つためにも、下読みをしておくことが大切です。